

第16回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会

“新しいバレーボールのメッカ” 誕生

サンケイ新聞編集委員

木 村 照 夫

第十六回全国高校バレーボール選抜優勝大会は、三月二十一日から二十五日までの五日間、東京体育館から舞台を国立代々木競技場に移して行われた。

男子で優勝した習志野（千葉）は、ニメートルエース蔭山を切り

ふだにし、優勝候補の最右翼といわれた法政二（神奈川）を準決勝

で逆転した勢に乗っての初タイトル。女子で優勝した古川商（宮

城）は、スター不在の代わりに「雑草バレー」を旗印に掲げ、鋭いサーブとコンビ・バレーで昨秋の奈良国体に次いで全国制覇。

男女とも、味のあるチームの優勝で閉幕した大会で、もう一つ印象に残ったのは、バレーボールの

“新しいメッカ”の誕生だった。

◇

オリンピック、世界選手権と並ぶ世界のビッグ・イベント、ワールドカップ。四年前、W杯の檜舞台になったのが、国立代々木競技場だった。見やすいスタンド。広く豪華な舞台ムード。なによりも、

天井の高いのが特徴である。

昨年の国際スポーツフェアに出場したブラジル男子のライズマン

は、「星への旅」の異名を持つ天井サーブで、ファンの目を奪った。

悠に三十メートルは超える高い天井。力いっぱい打ち上げる逆回転

サーブは、球が上がるにつれ、小さく見える。「リオのサッカー場でナイター試合をすれば、ライズマンの打球が星空に消えるようだ」といわれるのも、納得できた。

「試合に勝つための第一要素はサーブで相手を崩すこと。この会場（国立代々木競技場）は天井が高いし、特設コートの回りは広い。思い切った天井サーブや、ジャンピング・サーブが出てくるに違いない」と、男子の覇者、習志野の田部井監督をはじめ、各チームの監督が口々に言い、その通りの試合が展開された。新しいバレーボールのメッカは、戦術の向上にも一役果たした格好である。

この大会が毎年三月二十一日、二十五日、国立代々木競技場と確定すれば、固定ファンが年ごとに増えて行くに違いない。

従って、設備その他の拡充をはかり、なお一層ファンに愛される、競技場になることを期待したい。



三月二十五日に終了した第十六回全国高校バレーボール選抜優勝大会において、わが習高男子バレーボール部は念願の全国征覇を達成することが出来た。創部以来二十八歳の歳月が過ぎた。初代監督の市川恭一郎氏の時代に八回、二代監督の私の時に三十二回、計四十回目の全国大会出場を果たした優勝である。過去に準優勝や三位はあったが、どうしても越えられない壁があった。今年も昨年のインターハイ、国体の覇者である法政大学第二高等学校が大きく高く壁としてそびえていた。自他共に史上最強を認めていた法政二高に準決勝で勝った時は、目の前がパッと開けた感じがした。素晴らしい生徒の活躍に芸術的な美すら感じさせられた。人間、苦勞ばかりで終わらず、必ず頑張ればよい結果に恵まれるものと優勝した瞬間に思ったものである。千葉県の高校バレーボール界は過去に一度も全国征覇を経験せず、県全体の悲願でもあった。優勝旗が江戸川を渡る時は感無量であった。

三月二十五日に終了した第十六回全国高校バレーボール選抜優勝大会において、わが習高男子バレーボール部は念願の全国征覇を達成することが出来た。創部以来二十八歳の歳月が過ぎた。初代監督の市川恭一郎氏の時代に八回、二代監督の私の時に三十二回、計四十回目の全国大会出場を果たした優勝である。過去に準優勝や三位はあったが、どうしても越えられない壁があった。今年も昨年のインターハイ、国体の覇者である法政大学第二高等学校が大きく高く壁としてそびえていた。自他共に史上最強を認めていた法政二高に準決勝で勝った時は、目の前がパッと開けた感じがした。素晴らしい生徒の活躍に芸術的な美すら感じさせられた。人間、苦勞ばかりで終わらず、必ず頑張ればよい結果に恵まれるものと優勝した瞬間に思ったものである。千葉県の高校バレーボール界は過去に一度も全国征覇を経験せず、県全体の悲願でもあった。優勝旗が江戸川を渡る時は感無量であった。

今年から本大会が国立代々木競技場第一体育館になった。あのスケールの大きな素晴らしい体育館に入った時、私も生徒もいやが上にもファイトが湧いて来た。又、連日の大盛況、満員の客席からの熱い応援、誰もその期する所大だったに違いない。

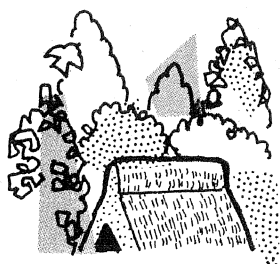
苦節十八年、監督になって初の

全国高校バレーボール選抜 優勝大会に優勝して(男子)

習志野市立習志野高等学校
男子バレーボール部監督

田部井 宣雄

全国征覇。このために何と多くの苦勞があったことだろう。家族、部員、父兄、OB、他チームの監督の先生方、習志野高校の先生方、関係の方々ここで心から感謝の意を表したい。この大会を最後に私は県立土気高校に転動した。良い思い出を胸に新天地で頑張るつもり。習高男子バレー部の益々の発展をいつも見守ってやりたい。



一万五千の大観衆の中……「ピッピー」試合終了のホイッスルが鳴りました。内海かおりのストリートスパイクが見事に決まりました。ベンチを立ちあがって、手にしていたタオルを高く投げ上げました。充分に汗を含んだタオルは天井に吸いこまれていきました。夢にまで見た「春の高校バレー日本一」をとうとう実現することができました。「ありがとうございます」と天に向かって叫びたい気持ちでした。

想い返せば慶大卒業を間近にひかえての進路変更でした。東京オリンピックにおける日本対ソ連の優勝決定の瞬間を見た感激が長い間くすぶり続けていたのかも知れません。どうしても高校日本一のバレーボールチームを作りたい気持ちからバレーボールの監督を志したのです。あれからすでに十七年の歳月が過ぎようとしています。横浜の京浜女子商業時代には数年間、十五歳の新入生達と一緒にボール拾いをしました。十二年前の昭和四十八年三月、横浜から見ず知らずの宮城県古川商業高校に転動しました。古川駅に妻と二人で降りた時、みぞれ雪が横なぐりに降っておりました。最初の一、二年は思うようにチーム

作りが進まず苦悩が続きました。涙がかすんで星空がよく見えない日もありました。古川に来てびっくりしたことがあります。バレー部員達は練習を終えてから真暗な田んぼ道を平気で帰って行くではありませんか。横浜で生活した私には心配で身の縮む思いでした。パトカーや救急車のサイ

東北新幹線も止まり、人口も当時より三倍に増加し、昔の面影は薄れつつあります。応援してくれる人も一人が二人に、二人が三人に増えて今では町中の人が応援してくれるようになりました。今回の優勝祝賀パレードの時も、幼稚園の園児から、七十代のおばあさんまでパレードに参加してくれまし

とうございました。中学校の先生方。あなた達が献身的にご指導下さいました子供達が今、高校日本一を達成して胸に金メダルをかけています。ありがとうございます。ご父兄の皆さん。私を信じて大切なお子さんをあずけて下さいましてありがとうございます。あなた達の娘は、素質のなさを努

がとう地元企業の皆さん。貧乏な国分を長い間ご援助下さいましてありがとうございます。

全国高校バレーボール選抜 優勝大会に優勝して(女子)

古川商業高等学校
バレーボール部監督
国分秀男

ありがとうございます。中学生の先生方。あなた達が献身的にご指導下さいました子供達が今、高校日本一を達成して胸に金メダルをかけています。ありがとうございます。ご父兄の皆さん。私を信じて大切なお子さんをあずけて下さいましてありがとうございます。あなた達の娘は、素質のなさを努

レンが聞こえるたびに、もしやバレー部の生徒が事故に遭ったのではと眠れない夜が続きました。翌年の四月から思い切って自宅に生徒をあずかることにしました。一年目五人、二年目十一人、三年目十七人をあずかり、今では私達親子四人を合わせた二十人前後の共同生活が続いております。町には

た。特に老人の方がうれし泣きして握手を求めてくれた時には思わずジーンときてしまいました。多くの人達に喜びを感じていただけたという事は、優勝できた喜びにまさるものでした。

力でカバーし見事日本一になりましたよ。ありがとうございます。地元医師会の方々、あなた達が「医は仁術なり」を実践され、選手達の健康管理に尽力してくれたおかげで、乙女達は粘り強いバレーボールを展開することが出来た。金メダルの半分はあなた達が取ってくれたも同然です。あり

